

秋田県横手市

よこてfun通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙

雪が育む 横手の恵み



クリスマス直前!
読者プレゼント拡大版



マークが付いた商品が読者プレゼントです。

TAKE FREE 2016.12 vol.6

真冬の横手で元気に農作業をする方々があります。雪を活用した野菜の保存方法があり、雪下・雪室文化として暮らしに根付いてきました。厳しい寒さがもたらす大地の恵みを味わってください。

雪は
スゴイ!

天の恵み、雪が育む『モノとコト』があります。
積もった雪の中や下は天然の冷蔵庫。
雪国の英知を結集した雪の活用法と、
それらが生み出す横手ならではの逸品をご紹介します。

雪×ニンジン
甘みが増して
みずみずしい!

雪の下にニンジン

販売時期 1月～3月

パリッとみずみずしい食感と、
生で食べるとより一層際立つそ
の甘み。豪雪地帯・横手ならではの
の甘くておいしい「雪の下にニン
じん」は、雪が降り積もる真冬から
雪解けの進む3月にかけて収穫
の最盛期を迎えます。農事組合法
人豊前では2000年頃から栽
培を始め、複数の種を植え比べて
食味や収量、品質を研究。耐寒性
に優れ、割れにくい品種の安定生
産へとたどり着きました。「甘み
だけでなく、うま味も凝縮されて
います」と生産者。1メートル以
上にもなる雪の下でも凍らず、甘
みをたくわえ続けます。極寒を耐
え抜いたニンジンは、やがて手作
業で掘り起こされ「雪の下にニ
んじん」として出荷されます。厳しい
横手の冬とそれに負けない生産
者のため努力が「おいしいさ」
を育んでいます。



「雪の下にニンジン」ができるまで

翌年1月～3月 収穫

8月 種まき

7月 畑作り



↑すべて手作業で掘り起こし、丁寧に水洗いして選別。
雪の少ない年にはニンジンが凍ったりや割れたりして、売
り物にならないこともあるそう。よりおいしく割れにく
い品種を探して毎年試行錯誤を繰り返しています。



↑8月上旬に種をまき、10日ほどで芽が
出ます。極力農薬を使わず栽培し、安心
安全かつ、自然のままのおいしさを追求
しています。



↑にんにんに最適な土壌をつくるため、
畑づくりが最も重要。7月上旬から堆肥
や有機肥料の散布し畑をたがやします。

わたしたちが作っています!



農事組合法人 豊前(ぶぜん)のみなさん

4軒の農家7人で雪の下にニンジンを生産。1ヘクタール
の畑から約6万5千本ほどを収穫し、スーパーなどへ出
荷しています。

★農事法人組合 豊前

横手市平鹿町浅舞字前田表165
FAX.0182-24-1080

※商品や販売についてはFAXにて
お問い合わせください。



雪の下にニンジンと
加工品がコチラ!

- 1 雪の下にニンジン
大きめに切ってスティックで食べるのがオススメ。
- 2 雪の下にニンジンジャム
雪の下にニンジンそのまま、いろいろな料理に応用できる
ジャムに仕上げています。
- 3 雪の下にニンジンピクルス
スライスした人参を特製のピクルス液で漬け込みました。
お茶請けに、おつまみにもOK。
- 4 雪の下にニンジンドレッシング
サラダにぴったりの少し酸味のきいたドレッシング。

1 雪の下にニンジンセット

翌年2月～3月 掘り出し&出荷
11月 収穫(本格的に雪が積もる前に収穫を終了します)



青物横丁友の会 会員
佐藤 健郎さん



キャベツの根

2月には積雪が
1m20cm以上に!



上写真は11月中旬の取材
時、佐藤健郎さん(横手市増
田町)のキャベツ畑の様子で
す。7月下旬に種まきし、11月
にすべて収穫。畑の一方所に
根が付いたまま並べておき、
その上に雪が積もることで雪
の下キャベツとなります。

佐藤さんは、外側の葉が
硬く雪が積もっても傷まな
い『冬王』と『冬藍(とうら
ん)』の2品種を栽培してい
ます。雪の下で保存すると
キャベツが寒さに耐えるた
めにアミノ酸を増加させ、
甘味やうま味が増します。
「上さ積もった雪が冷蔵庫
の扉みでった役割するん
だ」と佐藤さん。寒さと積雪
に耐えた雪下キャベツを、ぜ
ひ一度食べてみてください。

雪×キャベツ
雪の下で
甘さも増!



雪の下キャベツ

販売時期 2月～3月

★青物横丁友の会

(あぐりセンターますだ内)

横手市増田町字上関ノ口155
TEL.0182-45-2035

雪の下キャベツは青物横丁友の会や
スーパーモラルッキー(横手市十
文字町)で購入できます。

横手の

雪の下には何がある？

雪の中には何がある？

雪×そば
しっとりした
食感の
そばに！

天下森振興公社が雪室そばを誕生させたのは今から16年前。地域資源や特性をいかした特産品開発に取り組み中で生まれた雪中貯蔵のそばです。

毎年3月頃、前年の秋に収穫した横手市産のそばの実を、幅3メートル、奥行き12メートルの雪室に入れて保存します。それから約3ヶ月、温度0〜3度、湿度90%に保たれた雪室の中で熟成させます。雪室に入れることで風味や香りを逃すことなく保存できます。さらに、「湿度の高さがしっとりとした食感を生み出しています」と同職員。

また、冷やされたそばの実には石臼で挽くときも熱がこもらず、風味が飛ばないというメリットもあるそうです。そばは6月の雪室開き後すぐ、同社で運営している『手打ちそば三平(横手市増田)』にて提供しています。数に限りがあるので提供できるのは一日10食、わずか3週間ほど。もちもちの弾力と強い甘味は、約1000日間雪の下で眠っていたからこそ。

今期は例年より2ヶ月ほど早い1月に入れる予定とのこと。来年の夏、ぜひ香り高い雪室そばを食べに来てくださいませんか？

雪室そば

提供時期

6月下旬～7月上旬まで
無くなり次第終了

9月収穫



↑そばの実



↑8月上旬に種を蒔いたそばの実を収穫している様子です。二期作を行っている同社では、秋に収穫したそばの実だけを雪中貯蔵しています。雪室の中に入れるまでは冷蔵貯蔵で寝かせておきます。

「雪室そば」ができるまで

6月雪室開き



↑貯蔵しておいた玄そば。



毎年、6月下旬頃から同社で運営している『手打ちそば三平』にて、一日限定10食で提供しています。期間、数量ともに限定。ぜひ食べにきてください！(700円)

★株式会社 天下森振興公社
横手市増田町狙半内字夏虫沢188番地
TEL.0182-45-9816

★手打ちそば 三平
横手市増田町狙半内上エノ山98-1 TEL.0182-45-9002



↑とば(稲わら)を解体すると、貯蔵庫の中には、高さ1mほどの雪が残っています。貯蔵庫内の温度は約3℃ほどと初夏とは思えない肌寒さ。

限定100食の
貴重な味わい
をお楽しみ
ください。



3月雪室作り



↑春の訪れを感じる3月になってもこの積雪量！除雪機などで骨組みだけの雪室の中に雪をびっしりと詰めます。その後、地元の方が稲んだとば(稲わら)で雪室を覆います。



↑米を入れる紙袋にそばの実を入れ、ビニール袋で覆います。その上から雪をかぶせませんが、塩でかためる他、おがくずをかけて雪解けを遅らせます。22.5kgの紙袋が5〜10袋ほどが入れられます。

雪×酒

まるやかな
口当たりに！

雪中貯蔵酒 「まんさくの花・雪室吟醸」

販売時期 7月～無くなり次第終了

★日の丸醸造会社
横手市増田町七日町114-2 TEL.0182-42-1335

上畑温泉・さわらびの一角に、冬になると現れる雪室。中では雪中貯蔵酒「まんさくの花・雪室吟醸」がおよそ4カ月間静かに熟成されています。「冷蔵庫がなかった時代、夏場急速にお酒が劣化していく中、雪国の酒蔵では雪室で酒を貯蔵し、秘蔵酒として楽しんでいたのでないか」との思いから2001年、昔ながらの伝統の雪室を再現する試みが始まりました。この雪中貯蔵酒が雪室より出されるのは、毎年6月下旬。温度変化が緩やかな雪室では、熟成が穏やかに進み、まるやかな口当たりと香り華やかな純米吟醸酒に仕上がります。



※パッケージは変更となる場合がございます



うめぐなれよ～

2 純米吟醸
今日初めて鯛(720ml)



↑0〜3℃の室温の中、自然の力に全てを預けて貯蔵。静かにうま味を引き出します。

がんばる横手人

よこてびと

第三回

こはら おみ / 28歳 / 横手市十文字町出身
 横手清陵高校、日本デザイナー芸術学院仙台校まんが学科卒業。専門学校1年時に「月刊ASUKA(KADOKAWA)」のASUKAマンガ新人賞へ投稿し初受賞。「COMIC@LOID(アスキー・メディアワークス)」第1号に掲載の「脳漿炸裂ガール」でデビュー。現在は「ねこぼんち(少年画報社)」に「しろねこ荘のタカコ姐さん」を連載中。



胡原 おみさん



3 胡原おみさんのサイン入り「漫画 後三年合戦物語」「クロス・ストーリー」のセット

多彩なストーリーを紡ぎ描く 若手マンガ家の挑戦

小学生の頃からノートに書き始めた物語。こんな世界があったら、こんな主人公がいたら…。膨らむ想像を文字に書き起こし、やがてその文字にイラストがつき、気がつけばマンガを描くようになっていました。十文字出身のマンガ家・胡原おみさんは「脳漿炸裂ガール」でデビュー後「みけねこ鍼灸院(少年画報社)」「アヒルのバレエ(実業之日本社)」などを連載。現在も「しろねこ荘のタカコ姐さん」の連載ほか、少年ヤングジャンプでの読切掲載など実績を着々と積み重ねています。

仙台市の専門学校を卒業後、一度は地元十文字に戻った胡原さん。アルバイトをしながらマンガを描き、十文字に今も残る「狸々碑」の伝承をテーマにした個人誌「クロスロード」を道の駅十文字で販売するなど、地道に活動を続けてきました。しかし、なかなかマンガ家としてのデビューまでつながらない悔しい毎日。一念発起し、マンガ家を目指して上京しました。上京後は『地獄先生ぬ〜べ〜』の作画・岡野剛先生のアシスタントを数年間経験後、マンガ家デビュー。デビュー前と今との違いをたずねると「デビュー後はマンガのことだけを考えることができる生活になりました」と、充実の表情を見せます。作画中は一人黙々と原稿に向き合い、ペンを走らせる。そんな毎日の中で横手へもよく帰省するそうで、三角そば(十文字町)の中華そばがお気に入りとのこと。

今年3月には「クロスロード」をもとに新たに話を加えた「十文字奇譚 クロス・ストーリー(秋田文化出版)」を出版。5月には横手市と美郷町が舞台となった「後三年合戦」を描いた「漫画 後三年合戦物語(オアシス)」の作画を担当しました。地元を舞台にしたマンガにも精力的に携わり、今後も機会があれば描きたいと意欲を見せます。

無限の想像力と表現力を武器にストーリーを紡ぐ胡原さん。彼女が描く世界をのぞいてみてはいかがでしょう。

昔の横手を知って

未来の横手を探る

横手のことをまると学習できる 横手を学ぶ郷土学とは?

「横手市ってどんなところ?」そう質問されて、みなさんはどう答えますか?

風土や歴史、食に至るまで横手のことを楽しみながら学ぶ取り組み、「横手を学ぶ郷土学」が市内の小中学生を対象に今年度から本格的に始動しました。子どもたちに郷土の歴史・伝統・文化を理解してもらおうと、ふるさとへの愛着や誇りを育ててもらいたい。さらに、市を内外に発信し地域貢献できる力を養ってもらいたい。そんな期待が込められた、全国でも珍しい郷土学習となっています。横手のことをスラスラと何でも答えられる、そんな子どもたちが横手の次代を担うのです。何と頼もしい! 横手のスペシャリストを育成する郷土学習は始まったばかり。今後の取組みに注目です!

平成28年度はこんなことを行っています

- ①横手を学ぶ郷土学 総合テキストを編集集中!
現在、左記写真のテキストを編集集中です。『横手城さいごのくさ』『横荘鉄道を歩く』『レトロな名物』など大人も興味をそえられる内容が盛りだくさん!
- ②歴史漫画「漫画後三年合戦物語」を配布
上記インタビューの胡原おみさんが作画を担当した漫画をサブテキストとして活用しています。
- ③金沢掛唄育成子チームの結成
横手北小学校の児童による「よこて掛唄チャレンジキッズ」を結成し伝承の第一歩を踏み出しました。
- ④横手市子ども伝統芸能発表大会を開催
- ⑤創作子ども歌舞伎「御存知後三年蛙合戦」を上演



↑「横手を学ぶ郷土学総合テキスト」見本。テキストは平成29年度に、市内全小中学生に配布されます。一般販売も行う予定です!

お問い合わせ 横手市教育委員会 教育総務部 文化財保護課 TEL. 0182-32-2403

ふるさと納税

今食べたい、おいしい横手

「おいしくて、うれしい」横手市のふるさと納税返礼品の一例をご紹介します!

ふるさと納税初心者も常連さんも“とりこ”になること間違いなし。

そんな横手を代表する味がそろっています。 ※寄附金額1万円以上3万円未満の返礼品の一例



シルクポーク角煮・ギョーザセット
徹底した衛生管理のもと飼育されたシルクポーク。角煮はとろけるほど柔らかく、脂のうま味が広がります。餃子は肉汁&うま味たっぷり!



五ツ星お米マイスター厳選 あきたこまち
安心安全でおいしい米づくりに取り組む横手市内の生産者の中から、さらに良食味のお米を選んでいきます。



横手産の季節の果物(おまかせ詰め合せ)
横手市はりんごをはじめ県内有数の果樹の産地です。今が旬の果物を詰め合せでお届けします。



横手産りんごの焼菓子 タルトタタン&アップルパイ
横手産の紅玉りんごをたっぷり使った焼菓子。強い酸味と程よい甘味が楽しめます。

お問い合わせ 横手市ふるさと納税センター TEL.0800-170-2038 FAX.0800-111-2636
 もしくは 横手市役所まちづくり推進部地域づくり支援課 TEL. 0182-35-2266 FAX. 0182-32-2611
<http://www.citydo.com/furusato/official/akita/yokote>

こちらから「横手市ふるさと納税」ページをご覧くださいませ



横 手 の ち か ら

→工場であられる原料となるタネを乾燥している様子。



ふっくら
まちな駅 福蔵
駅長
佐藤 翔太郎さん

さとうしょうたろう/26歳/横手市増田町出身
横手高校、秋田大学教育文化学部卒業後、家業の佐忠商店に従事。平成26年、地域のお休み処として『まちな駅 福蔵』をオープン。

懐かしさと新しさを共存させたい

伝統的な町並みや内蔵(うちぐら)が多く存在している増田町。平成25年には国の『重要伝統的建造物群保存地区』に選定されました。この地で「お休み処『まちな駅 福蔵』をオープンした佐藤翔太郎さんは、ほし餅やふくれ餅などを製造している佐忠商店の三代目です。

「両親からはずっと、好きなことをしていいと言われてきました。無理に家業を継ぐ必要はないと言われてきたんです。でも私の場合、やりたいことが家業でした」。毎年、ほし餅作りは12月から開始します。工場の壁一枚隔てた外は銀世界。厳しい寒さの中、白い息を吐きながらの作業となります。転機が訪れたのは、『重伝建』に選定された翌年。「祖父の知り合いが商売を辞め、その物件が空いたんです。ほし餅など商品を販売するだけではなく、せつかくならお客様がくつろげる休憩スペースが

あればと福蔵をオープンしました」と、当時のことを振り返ります。観光地として徐々に知名度を上げていく増田の中でさらに自社の商品を売り込むため、お客様との対面販売に力を入れています。「増田に来てもらうには横手に来てもらわなくてははいけません。横手にきてもらうには、秋田に来る必要があるんです。増田の魅力だけを発信し続けるのではなく、他地域と連携しながらエリアを売り込むことでお客様を増やせないか考えています」と、観光客誘致にも積極的です。

今後の目標は、「内蔵をイメージした新しいお菓子を作りたいです。黒と白の漆喰の美しさを表現するために、先行錯誤を重ねています」と、先代たちの背中を見ながら自身ができることを模索しています。生まれ育った地や自社商品を全国区にすべく、佐藤さんの挑戦は続きます。



◆ほし餅 600円(税込)



◆ふくれ餅 325円(税込)
秋田県産のもち米を100%使用した昔懐かしい味わいのあられです。米油で揚げているので、脂っこくなく評判。米本来の甘さと塩気のバランスが絶妙でお茶づけにぴったりです。



まちな駅 福蔵
住所/横手市増田町増田字中町94
TEL.0182-45-4190
佐忠商店
住所/横手市増田町字伊勢堂11-4
TEL.0182-45-2805



出場決定 平成高等学校 ウィンターカップ 雄物川高等学校 春高バレー

平成高校男子バスケットボール部が『ウィンターカップ』に初出場します。さらに、雄物川高校男子バレーボール部が『春の高校バレー』に出場決定！みなさん、ぜひ会場で応援してください！

秋田県立平成高等学校 男子バスケットボール部



平成高校 3年 三浦 杏太 主将

今年、インターハイで一回戦敗退という悔しい経験をしたチームだからこそできる最大のパフォーマンスをしたいです。どのチームよりもいい表情で粘り強いプレーをし、日本一を目指して頑張ります！

『バスケットが出来て嬉しい』という強い想いを武器に勝ち、メインコートに立ちます！身長が低く全国大会の経験も少ないチームですが、横手市で生活している誇りを胸に全力プレーで戦います。ぜひ会場であたたかいご声援をお願いいたします。



男子バスケットボール部 佐々木 信吾 監督

ウィンターカップ2016
平成28年度 第47回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会
大会期日:平成28年12月23日(金・祝)~12月29日(木)
会場:東京体育館(東京都渋谷区)

秋田県立雄物川高等学校 男子バレーボール部



雄物川高校 3年 早坂 宇朗 主将

まずは一勝し、チームに勢いをつけながら上位進出を目指して頑張ります。主将としてみんなの緊張をほぐしながら、いい試合をしたい！目標は、センターコートに立つことです！

3年生は二人のみですが、ジャンプ力のある選手達です。サーブレシーブにも時間をかけて取り組んできました。秋田県代表として全力を尽くして頑張ります。みなさんの応援が選手力になります。ご声援を指導よろしくお願ひします！



男子バレーボール部 宇佐美 大輔 監督

春の高校バレー 第69回全日本高等学校選手権大会
大会期日:平成29年1月4日(水)~1月8日(日)
会場:東京体育館(東京都渋谷区)

両校がカンパレー!

平成29年1月▶2月 横手市のイベント情報 ※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。

第25回 銀河系宇宙ほらふき決勝大会

宇宙規模の夢のある「ほら話」や世界を揺るがすようなパフォーマンスを披露してくれる「ほらふき」たちが結集！その壮さを競う、新春恒例の大会です。
●日時/平成29年1月14日(土) 13:00~
●会場/雄物川コミュニティセンター
●問/雄物川生涯学習センター TEL.0182-22-5535

ざるはんない幻灯

横手市の中でも雪深い増田町狙半内地域の沿道約10キロの雪壁に、小さな雪洞を掘り約3,000本のロウソクを灯します。優しく揺れる光が沿道を照らし、訪れる人を幻想的な雰囲気に包み込みます。
●日時/平成29年2月11日(土)~12日(日) 18:00~21:00
●会場/増田町狙半内地区の沿道約10キロ
●問/横手市増田地域局・狙半内地域センター TEL.0182-45-9020

横手の雪まつり「かまくら」「ぼんでん」

【かまくら】平成29年2月15日(水)~16日(木)
【ぼんでん】平成29年2月16日(木)~17日(金)
●会場/市内各所(二葉町、羽黒町武家屋敷通り、横手公園、市役所本庁舎周辺、ほか)
●問/(一社)横手市観光協会 TEL.0182-33-7111



街角の“ほ、こり”おやつ。
お店の佇まいとたいできの味は
今も変わりません。
夏場のぬき米、人気のソフトクリームは
年中楽しめるのがうれしい。



さわた (横手市青町)
TEL.0182-32-2666



ふるさを思い出して初めて笑いました。
目玉焼きが乗、かいているのが
横手でさわたの伝統的な味だ。アートを。
店のとうさん、かみさんが今も優しい笑顔で
出迎えてくれる「いらっしゃい」。



焼そばのふじくura (横手市青町)
TEL.0182-33-1648

おこづかいを貯めて買った一枚のレコード。
大事に抱えて家路を急いだ、ワケは...
CDが普及する前の思い出です。



絵:高橋一親



カシワヤ楽器 (横手市青町)
TEL.0182-32-2130

街ものがたり

～あの日、あの味、あの場所をめぐる～

横手市街 編

幼少期、青春時代とそれぞれ過ごした年代は違っても、
ふるさとと思えば胸に去来する『懐かしさ』。そんな淡い思い
出を、今と重ねて紹介。みなさんの記憶の中にあるふるさと
とは、どんな色・味・においをしていますか？



四日町近辺で、駅までの道順を
たずねられたとき、「赤門」を目印に
して案内されました。

正平寺 (横手市田中町)
TEL.0182-32-3084



学生時代、同級生と夜更けまで
買っていたカツパンとシューパン。
“青春のパン”です!!
焼そばパンも、いまだ人気の一品。



パン工房 かつた (横手市青町)
TEL.0182-32-2860

部活帰り、夕飯まで待たなくて寄り道したあの店。好きな子と待ち合わせをしたあの場所。横手市街地には、そんな思い出と寄り添える場所が今なお残っている。今回は、そんな横手市街地を散策。

出発地は横手のランドマーク的存在である正平寺・通称『赤門』。鮮やかな朱色の門が目を引く。門前で一礼し、横手バスターミナル方面へ移動。

青春時代に一度は食べたことがあるであろう『パン工房かつた』の『シューパン』も、昔ながらの味わいを残している。店舗購入はもちろん、学校の購買に並んで買った方もいるのでは？

大音量で流れる音楽に足を止める。横手のミュージックシーンに欠かせない『カシワヤ楽器』。おこづかいをためてお気に入りの一曲を手にしたときの高揚感は忘れられない。レコード、CDと音源は時代とともに変遷したが、音楽に触れた最初の記憶をみなさんは覚えていらっしゃるだろうか？バンドブームが到来し、音楽スタジオにはギターやベースの練習音が響いていた。

おやつを求めて『さわた』へ。こちらも昔の味を今に残す貴重な存在だ。東京オリンピックの余韻が全国に残っていた昭和40年頃に開業。夏は冷房のない店内で汗だくになって食べたかき氷『サンモリッツ』を思い出す。冬は、自家製あんがたっぷり入った『たい焼き』が看板商品。窓際に置かれた鉄板で焼き上がるたい焼きを眺めていた、そんな記憶に寸分違わぬ光景が目の前にある。

かつて学生だった子どもたちが大人になり、わが子とともに訪れる。そんな光景に店主の心は躍るといふ。昔と今を結ぶ思い出が、今日もまたひとつ生まれる瞬間だ。

平成28年12月▶平成29年1月 首都圏で開催される横手関連イベントの情報

なんじが来てくれえ!

※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。

ついに!

増田高校生が東京で販売体験!

生徒が店頭立ち、自分たちが丹精込めて栽培したりんご・野菜・米のほか、餅などの加工品の販売を行います。

- 開催日/平成28年12月17日(土)~18日(日)
- 会場/(株)九州屋 渋谷ヒカリエShinQs店、東急二子玉川店

生徒たちへの応援を
よろしく願います!

●問/横手の魅力営業課 TEL.0182-32-2117

とれたて村横手市参加5周年感謝祭

にこにこ直売所(平鹿)、(一社)横手市観光協会が農産加工品の販売を行います。漬物や餅・新米などの目玉商品のほか、クリスマスやお正月にぴったりの商品も勢ぞろい!当日はプレゼント企画もご用意して皆さんをお待ちしております!

- 開催日/平成28年12月22日(木)~23日(金・祝)
- 会場/東京都板橋区大山商店街ハッピースクエア(板橋区大山町)



首都圏に「かまくら」が出現!!

出前かまくら ●問/横手市観光おもてなし課 TEL.0182-32-2118

平成29年
1月7日(土)~9日(月・祝) **3日間**
横浜・八景島シーパラダイス
「ごでられね〜秋田大集合」
(神奈川県横浜市金沢区)



平成29年
1月14日(土)~15日(日) **2日間**
ニッケコルトンプラザ
(千葉県市川市鬼高)





情報交流、親睦活動などのお知らせ

こちら首都圏ふるさと会

入会のお申し込み等は、各ふるさと会へお気軽にお問い合わせください。

首都圏の
横手人
生まれ〜!

秋田のふるさと雄物川会

春高バレー 雄物川高校22年連続出場!



横手市雄物川町の出身だと言うと「ああ、バレーの!」とよく言われます。今年も県大会で22連覇。11月末の総会・懇親会でもカンパで応援します。雄物川会はもとより、横手市や秋田県出身者が大勢、応援に来てくれます。新春は「祝勝会」でさらなる「おものが輪」をひろげたい! 1月4日(水)からの大会、雄物川高校を応援しに東京体育館さ来てけれ!

〈主な活動〉毎年11月最終日曜日に総会・懇親会。秋田県人会(団体)関連行事への参加。
〈年会費〉2,000円 〈入会方法〉事務局にご連絡ください。

■代表/会長 中村峰生 ■申込・問・事務局/鈴木信公 TEL.080-5196-9870

首都圏十文字会

横手の特産物を食べて、ふるさとを応援!

「丸の内行幸マルシェ・青空市場」にて首都圏十文字会の役員が販売協力をしています。生産者と農産物のでき栄えについて会話が弾み、故郷を感じられます。また、お客さんとの対面販売に少しでも地元横手市十文字町を知っていただきたいと熱くなり、都会暮らしが長い私たちも秋田弁で売り込んでいます。首都圏在住のみならず、イベントの情報をキャッチして横手の特産物を食べましょう。それがふるさとを応援することにつながります!



〈主な活動〉総会・懇親会(年1回 7月第2土曜日開催)、役員会、忘年会など。
〈年会費〉2,000円 〈入会方法〉事務局にご連絡ください。

■代表/会長 三輪優子 ■申込・問・事務局/三輪優子 TEL.03-3440-0550

さんない古里会

第29回総会準備中の役員でーす!



和気あいあいと仲良く楽しくやっております。新規会員が増えるように日々声かけをしながら、会員に喜んでいただける企画を考えています。11月6日(日)の総会には、民謡歌手の高橋一郎さんをお呼びしました。平成29年の30周年に向けて企画を募集しています。ご応募、みなさんのご参加、ご入会をお待ちしております。

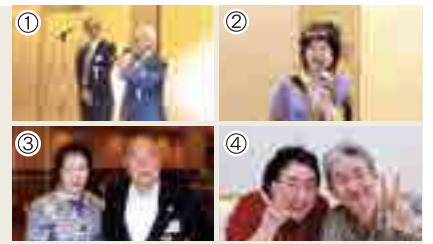
〈主な活動〉総会、役員会(年7回)、いものこまつり・花火大会共催など。
〈年会費〉2,000円 〈入会方法〉事務局にご連絡ください。

■代表/会長 北島菊松 ■申込・問・事務局/岩崎富美江 TEL.03-3684-5594

東京大雄会

平成29年は第45回記念総会です!

平成28年4月9日(土)、第44回総会が開催され、久々に一般会員が90人を超えました。第4代会長小野安之助氏(101歳)が元気に登壇し、あいさつを致しました。左は高橋洋治理事長。(写真①)平成29年4月8日(土)は第45回の記念総会です。記念バッジ(無料配布)と記念会旗の制作を予定しています。デザインは旧大雄村のマークです。お楽しみに!



②新町出身の小崎誠子さんが秋田弁のシャンソンを披露。③昭和7年生まれの前社長・坂本恵子氏と小松田正五郎氏。④昭和31年生まれの新理事・土田慧子氏と小松田光矢氏。

〈主な活動〉毎年4月の第2土曜日にホテルラングウッド日暮里にて総会を開催。
〈年会費〉2,000円 〈入会方法〉事務局にご連絡ください。

■代表/会長 栗谷秀美 ■申込・問・事務局/栗谷秀美 TEL.090-4364-4490

ふるさと会の人々
「東京かまくら会」会員紹介

東京かまくら会
会長 山五郎さん
横手市静町出身

京都大学卒業後、日本交通公社に7年勤め婚家の家業を24年行い55歳の秋に仕事を辞めた。旅行と読書に日々の暮らしを集中するためである。本に縁のなかつた生活が長かった反動で、食べては読書の毎日が続いた。そんなある日、高校の先輩・照井さんから東京かまくら会への誘いがあり入会した。当時、会は九つ上の芳賀さんが会長、五つ上の神谷さんが副会長、一つ上の照井さんが幹事長となっていた。幹事長の照井さんは人集めの上手い人で、今の役員の大半は彼の紹介である。芳賀さんが10年位で退任されて神谷さんが二代目会長を引き継いだ。その神谷さんが5年ほどで後任を決めず他界された。初代会長芳賀さんのすすめもあり背中を押される思いで、平成14年12月6日、三代目を引き継いだ。それまで行われていたかまくらと梵天をみる雪まつりツアーをやめて、連絡協議会のふるさと探訪ツアーに参加することにして現在に至っている。

東京かまくら会
幹事長 木曾進さん
横手市境町出身

もともと転勤族で「ふるさと会」には縁のない暮らしでしたが、平成9年12月に、中学校の東京同窓会に誘われ幹事となったのが始まりで、その後の平成10年4月に旧横手市出身者のふるさと会である「東京かまくら会」にも誘われ幹事となりました。さらに、高校の東京同窓会の幹事にもなり、現在三つのふるさと会、同窓会に参加しております。現在、「東京かまくら会」の幹事長として会の雑務を担当しております。同じふるさと会の仲間や他のふるさと会の方々と交流は、何とも言えない充実感があります。若年層の会員が増えないことが悩みですが、あまり難しく考えず、そして少しかだけ努力して会が発展していければいいかなと思っております。これからも役員会や各ふるさと会総会、交流会などに参加し続けたいと思います。

9月17日(土)に開催した『平成28年度東京かまくら会』総会の様子です。

〈主な活動〉平成29年の総会は9月9日(土)アルカディア市ヶ谷にて開催します。
〈年会費〉2,000円(強制ではありません)
■代表/会長 山五郎
■申込・問・事務局 木曾進 TEL.047-321-2518

横手市出身力士 時津風部屋 力斗&将豊竜 情報

※平成28年11月場所現在の番付



力斗 (横手市平鹿町出身)
東幕下三十二枚目
(平成28年9月場所 2勝5敗)



将豊竜 (横手市十文字町出身)
西三段目十二枚目
(平成28年9月場所 4勝3敗)

9月場所では10場所連続の勝ち越しができて、悔しい思いをしました。またここから連続勝ち越しを目指して頑張りたいと思います!

順調に番付を上げてくる事ができました。来場所も勝ち越しを目指して頑張ります!

よこてfun通信 定期好読者数(2016年10月31日現在/3,745人)

首都圏横手市ふるさと会連絡協議会事務局



↑よこてfunフェスタ2016の様子。

〈問合せ〉首都圏横手市ふるさと会連絡協議会 事務局 高橋 豊 TEL.090-9825-4636

『よこてfunフェスタ2016』大盛況のうちに終了!

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。
※横手市内販売価格を表示



5 中山人形 土鈴

1,100円(税込)~
樋渡人形店
〒013-0036 横手市駅前町5-67
TEL.0182-32-1560

明治初期、平鹿町中山地区で生まれた中山人形。昔はおもちゃ代わりとして各家々で遊び、親しまれてきました。カランカランと鳴る優しい音色と鮮やかな彩色は今も昔も変わりません。干支やネコ、郷土風俗など数多くの種類があります。ぜひ手にとって鳴らしてみてください。

7 秋田の田舎漬

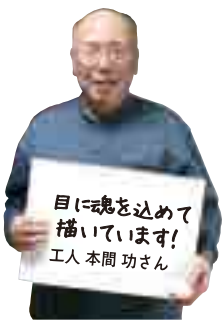
花ずし(4個入)430円(税込)
大根のナタ漬(200g入)360円(税込)
(一社)浅舞婦人漬物研究会
〒013-0105 横手市平鹿町浅舞字福田212-1
TEL.0182-24-0509



地域に伝わる漬物文化を継承し広めている浅舞婦人漬物研究会。こだわりの「花ずし」は菊の花と朝採りのみずみずしいナスの味わいが魅力的な逸品。また「大根のナタ漬」は、やさしい甘酒の風味が大根の味わいを引き立てます。どちらも季節限定の味です。また、人気商品「味噌漬」「粕漬」が入ったギフト用の詰め合わせセットもおすすです。

9 十文字こけし

大 1,500円(税込)
小 1,200円(税込)
〒019-0509
横手市十文字町梨木字海道下38-3
TEL.0182-42-0029



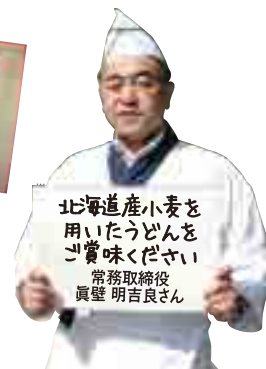
『十文字こけし』の生みの親、本間功さんがこけし作りを始めたのは今から35年ほど前。木地を挽く(木を削る)ところから描彩、仕上げまで一人で行っています。現在は写真の『泰一郎(たいいちろう)型』のこけしを主に製作しています。細身の体で一筆目の特徴を持つこけしは、素朴で味わいのある佇まいで人気を集めています。



6 秋田 眞壁屋のうどん

箱入り 600g(6人分)
3,240円(税込)
株式会社 眞壁屋
〒013-0051 横手市大屋新町字堂ノ前35-2
TEL.0182-33-5433
(HP)http://makabeya.la.coccan.jp/

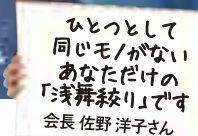
乾麺でありながら、生麺のような舌ざわりとつるつる・しこしこの食感が自慢です。眞壁明吉良常務(工学博士)が素材の安全性を研究し、約5日かけて職人が手造りで仕上げています。温・冷のほか、鍋のメヤカレーうどん、鍋焼きうどんにしても絶品ですよ。直営のEsola池袋店(TEL.03-6914-2776)でも召し上がれます。



8 浅舞絞り

エプロン 3,800円(税込)
Tシャツ 4,500円(税込)~
浅舞婦人会絞りクラブ
〒013-0105 横手市平鹿町浅舞字浅舞393
TEL.0182-24-2266(会長 佐野宅)

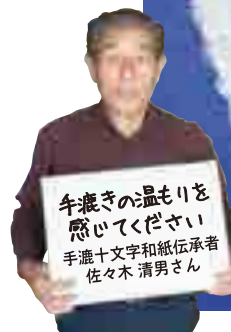
繊細な紋様で表情を生み出す「絞り」と藍一色の濃淡のみで表現される「藍染め」、2つの技巧が織り成す伝統工芸「浅舞絞り」。体験や作品製作を行う浅舞婦人会絞りクラブではTシャツやエプロン、マフラーなどファッションブルな作品を作っています。丁寧に染め上げた鮮やかな発色と美しい絞りに目と心を奪われます。



10 十文字和紙

和紙(80cm) 400円(税込)
(145cm)1,500円(税込)
ハガキ(5枚) 400円(税込)
名刺(50枚) 2,500円(税込)
〒019-0515 横手市十文字町谷地新田字中村93
TEL.0182-44-3520

十文字和紙は200年以上の伝統があります。佐々木清男さんは平成4年から紙漉きを始め、和紙の原料となる植物・コウゾを栽培するところから行っています。和紙を漉くのは1月から3月までの3ヶ月間。やさしさと温もりあふれる手ざわり、すかして見ると淡い光を通す繊細さを兼ね備えた逸品です。



読者プレゼント Xmas拡大版

1~10の商品をそれぞれ1~2名様にプレゼントいたします。
応募締切/12月26日(月)消印有効
※商品の発送は1月になる場合もございます。



1 雪の下ににんじんセット
...2名様

2 純米吟醸 今日のはめで鯛
(720ml)...2名様

3 胡原おみさんのサイン入り
「漫画 後三年合戦物語」
「クロス・ストーリー」のセット...2名様

4 佐忠商店
菓子詰め合わせ
...2名様

5 中山人形
干支土鈴(酉)
...2名様

6 秋田 眞壁屋のうどん
(切麺400g)...2名様

7 漬物詰め合わせ
...1名様

8 浅舞絞り ハンカチ
...1名様

9 十文字こけし
(一本)...2名様
※絵柄は写真と異なります

10 和紙ハガキ
(5枚1組を2セット)...2名様

【応募方法】①住所②氏名③年齢④電話番号⑤希望プレゼント番号(第1希望、第2希望)⑥よこてfun通信の感想
⑦横手の思い出を明記の上、下記までご応募ください。
◎官製ハガキでご応募の場合 〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号 横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
◎メールでご応募の場合 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」

【個人情報の取り扱いについて】
◎応募ハガキ・メールで得られた個人情報は発送目的以外に利用することはありません。商品はすべて提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。◎ご応募の受付・受理、ご当選の確認に関するお問い合わせにはお答えできません。◎当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって発表させていただきます。



発行/横手市 問い合わせ/横手市役所 商工観光部 横手の魅力営業課
〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号(よこてイースト内) TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp

次回の発行は、2017年3月を予定